

2018年5月10日（木）

4年生 「安全なくらしを守る 『武蔵野消防署見学』」

社会科では「安全なくらしとまちづくり」の学習中です。本日、武蔵野消防署の見学に行ってきました。

小雨が降っていた関係で、消防署内の消防車が並ぶ中であいさつを行い3グループに分かれての見学がスタート。「指揮車」「ポンプ車」「はしご車」「特別救助車」など車両のしくみや、消防服、ボンベなどの説明をじっくりとさせていただきました。

訓練としての119番通報が入り、人命救助のために隊員の方々が1分後には消防車に乗り込んで出動。訓練用の建物のベランダに取り残された方を救助する様子や、玄関の鉄扉を特殊な道具で切断して室内に残っている方を救助する様子、消火のための放水と、人命救助のために無駄の動きをされている隊員のみなさんの姿を見ることができました。

また、質問を通して「武蔵野市内には消火栓が961か所あり、防火水槽は457個ある」ことや、はしご車のはしごは40mのび、さらに小さなはしごも使って高所での救助者を助けることなどもわかり、1時間あまりの見学はあっという間に終わりました。

早速、午後の授業から、振り返りを行っています。明日以降も、しっかりとまとめていきたいと思います。

武蔵野消防署のみなさま、見学ありがとうございました。

